

料水にはじまり、人間らしい豊かさを次々に失い、とんでもないことになってしまう。霞ヶ浦流域水質調査をしながら、霞ヶ浦を昔の豊かなものに戻そうとする運動は、私達の生活を豊かなものにする運動でもあると確信した。

名川吉信

職場の移転に伴い、筑波研究学園都市へ住むようになってから、早いもので3年間が過ぎ去りました。いわゆる都会に生まれ育った私にとって、緑豊かな環境の中に住めるのは喜ばしいことでしたが、最近になって「学園都市のあたり——特に洞峰沼の周辺——には珍しい植物がたくさん生息していたが、ブルドーザーで掘りおこしてしまった。」という話を聞きました。当然のことながら、以前から住んでいた人々にとって、我々は自然破壊のインベダーと写ったことでしょう。喜んでばかりはられないと思っているこの頃です。

1985年には、谷田部町で「住居と環境——くらしと科学技術——」をテーマとした科学技術博覧会が開かれる予定で、すでに整地が始まっています。跡地には工業団地を造成するそうですが、現に建築中の豊里町、計画中の筑波町とあわせると相当規模の工業団地が土浦の周辺にできることとなります。用排水、大気汚染、騒音、交通などの対策は、県や町で十分に考えられているのでしょうか。心配です。

科学博のテーマに恥じない事後処理が必要なのではないでしょうか。

沼尻たけ子

私たちの母なる大地の汚染も日増しに進みあれよ、あれよという間に手のつけようもなくなりました。

一人々々の生活をより正しく清浄なものとし、美しい自然を守り抜きたいものです。この企ての中でご活躍下さる兄と姉に限りない感謝を捧げます。

原田 泰

- 自然の観察を定期的に行い、記録をとる。
- 重要な自然の残っているところをまわる。
- 人間の活動と自然の変化に興味あり。
森林の減少と土地の侵蝕。農地整備、農業用水、宅地造成など。

平井 誠

国の財政がひっばくしているのに、ぼう大な予算をつぎ込んで科学万博を開くということが私には理解しがたい。また万博期間中の周辺の混雑と万博後の建物やあと他のことを考えると、これに要した費用を、住民の生活に関連した事業へつかえば、ずっと有意義ではないかと思います。(例、学校建設、住宅公民館、図書館など)考えれば考えるほど、一時のおまつりに使うにはあまりにも国民のためにやらなければならないことが、いっぱいあるのではないのでしょうか。

藤原英司

霞ヶ浦の水問題で大奮闘したあと、会として何をとりあげるのでしょうか。農業問題は どうでしょう？ 会長は薬学の専門家、周辺は農村、従って農業問題は次のターゲットとしてとてもいいと思います。

静かで住み良い町づくりを

船津 寛

科学博のための高架道や、川口——田中線の市内通過など「車」のための再開発がなされようとしています。土浦を住みよい商業都市にするには次の点が重要と考えています。

1. 車の量をこれ以上ふやさず、歩行者のた

